


心を育てる教室環境の整備

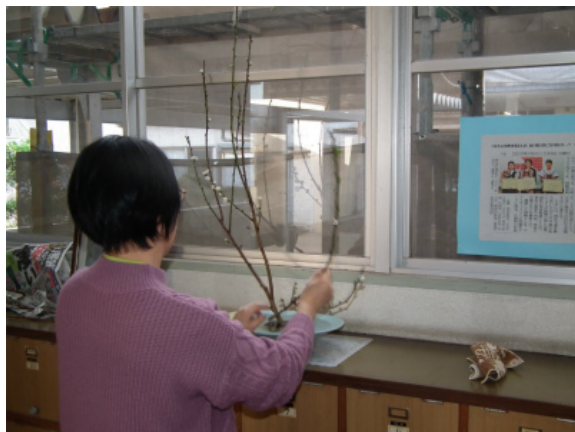
下関市立文洋中学校

<p>PTA名称</p>	<p>下関市立文洋中学校PTA</p>	
<p>所在地</p>	<p>山口県下関市上新地五丁目6番1号</p>	
<p>学校地域の概要・組織</p>	<p>本校は、山口県の西の端、下関市の南西部に位置し、校区には、下関駅やその周辺に、大型商業施設シーモールや、豊前田、グリーンモールなどの繁華街がある。生徒数は、1962年には2790名、54学級の超大型校であるが、ドーナツ化等により、現在は165名の小規模校になっている。</p> <p>PTA組織は、会長と、4名の副会長を中心に、学年部・保体部・広報部・育成部の4つのグループに分かれ、各行事を割り振って実施している。PTAのOB・OGにの組織がしっかりしており、各行事の際には、多くの方が、文洋の生徒のためにと手伝いに来られます。</p>	
<p>研究テーマ</p>	<p>日本の伝統文化・生活文化を体験・習得できる機会を提供し、豊かな人間性を育むことを目的に、毎週各教室前の廊下や、学校の玄関にPTAボランティアで花を生ける活動を継続している。</p> <p>PTAのOGを中心として、PTA育成部で行っている。</p>	
<p>成果と課題</p>	<p>現在文洋中では、数年前までの“”荒れた状態”は見られないが、発達障がいの傾向の見られる、一部の生徒による言動で、授業が予定どおりに進まなかったり、十分な学び合いの学習に繋がらないこともある。このような中、数値に表すことはできないが、教室前の廊下に、季節感のある生花が生けてあり、それが目に入ることで、多少はそれらの生徒にも安らぎを与えていると考える。</p> <p>大多数の生徒にとっては大切な生活・学習環境の一部であると言える。</p>	

活動内容

毎週、季節の花を、PTAのOGを中心に生け、玄関や各教室の廊下に飾ることで、生活環境・学習環境の整備を行っている。
また、生徒会とタイアップして、玄関前の花壇やプランター、ポット（鉢）にチューリップなどの花を育て、整備委員会の生徒を中心に水やり等で花を育てる活動を通して心の育成に寄与している。

<写真・資料>



定期的に来校され、玄関に花を生けてくださるボランティアさん。



各クラスの廊下には、毎週季節の花が1輪飾られ、気持ち潤いを与えてくれます。



生徒会整備委員会の生徒を中心に、校内の緑化に取り組んでいます。